

第 17 回通常総会報告

2001 年度事業報告

1. 概要

本年度は学会創立以来の悲願であった全国大会の地方開催と国際化の同時実現を目指して、理事会および各委員会が一丸となって周到な準備を行った。その結果、全国大会は5月21日から1週間にわたり松江市の島根県民会館で開催され、併設の国際ワークショップ(5/21-22)の参加者が128名(海外からの参加者:10ヶ国・地域,29名)、本会議(5/23-25)の参加者が440名、初めて企画した「ロボットと人工知能」と題する市民講座の聴講者が400名に達し、活気に溢れた大会となった。

会員数の推移は本年度も微減であった。学生会員の増加傾向が続いているものの、長引く不況で賛助会員と企業の正会員の減少が止まらなかった。このような状況下、各委員会で新しい活性化の諸施策が企画・実施された結果、シンポジウムやセミナーの参加者が大幅に増加するなど、明るい面も見え始めた。

隔月発行の「人工知能学会誌」は、論文が分離されたため、ホットなテーマの解説論文や新たな企画で内容の充実が図られた。なお、論文は国立情報学研究所の提供するオンラインジャーナル提供システムに、採録決定後直ちに掲載するとともに、1年分の論文61編を合本して年末に「人工知能学会論文誌」として発行し会員に配布した。

8 研究会は、それぞれの研究会活動のほかに、他学会の研究会との合同研究会や全国大会での特別セッションを開催するなど活発な活動を行った。

人工知能研究の底辺の拡大を目指す活性化活動の一環としてスタートしたAI 若手の集い(MYCOM)とサマースクールは、前年度に引き続き開催され、今年度も盛況であった。

AI シンポジウムは「WWW 情報検索と情報統合」、「e-learning の intelligent 化に向けて」、「データマイニング」というホットなテーマで3回開催され、それぞれの参加者は90名、85名、317名と盛況であった。

人工知能セミナーは「コミュニケーションの原点を探る」と「バイオインフォマティクスの世界」というテーマで2回開催された。両セミナーとも企業からの参加者が多く、新しいテーマの発掘を目指した激しい意見交換が行われ、盛会であった。

2001 年度の表彰では、業績賞が3件、論文賞が2件、研究奨励賞が6件、全国大会優秀論文賞・ベストプレゼンテーション賞が10件選定された。

国際研究交流活動の一環として、上記の国際ワークショップのほかに、ロボカップ・ジャパンオープンを共催した。また、2002年8月に東京で開催を予定していたPRICAI-02は、会場が学術総合センターに決まり、本格的な準備に入った。その他、人工知能関連の国際シンポジウムやワークショップを積極的に協賛した。

広報活動の一環として、ホームページに人工知能と人工知能学会の活動について知っていただくためのページを追加したり、非会員のメーリングリストへの登録を推進するなど、会員外の方々へのサービスの充実にも努力した。

2. 会員現況(2002年3月31日)

	本年度末 (2002年3月31日)	前年度末 (2001年3月31日)	増減数
正会員	2,869名	2,944名	75減
学生会員	539名	512名	27増
名誉会員	6名	6名	0
賛助会員	55社	57社	2減
特殊購読会員	98団体	100団体	2減

2002 年度事業計画(案)

1. 運営・活動方針

定款の目的に沿って、会誌の隔月発行・論文のオンラインジャーナル掲載、2002年度全国大会(第16回)、研究会、AI シンポジウム、セミナー、ワークショップ、若手の集いなどの研究活動の推進、功績賞・功労賞・論文賞・研究奨励賞・全国大会優秀論文賞・ベストプレゼンテーション賞などの表彰、ならびに他学会および海外関連団体との協調による学会活動の活性化や多様化を推進するとともに、引き続き組織基盤の強化・拡充に努めて会員サービスの充実を図る。

論文と分離された会誌は、タイムリーなテーマの特集記事や解説などで内容の充実が図られた。引き続き本年度も魅力ある会誌作りを目指して長期的な観点から編集を行う。論文は、国立情報学研究所の提供するオンラインジャーナル提供システムに採録決定後直ちに掲載していたが、省庁再編によりこのシステムが科学技術振興事業団の提供するJ-STAGEシステムに統合されたため、2002年4月からはJ-STAGEシステムで提供する。なお、本年度も1年分の論文をまとめた人工知能学会論文誌を発行する。

全国大会は松江での初めての地方開催が成功裏に終了したため、今後は隔年に地方で開催することに決まり、2002年度は東京・学術総合センターで、2003年度は新潟県・朱鷺メッセで開催することに決定した。2002年度の大会は国立情報学研究所に後援していただいて5月29日から3日間開催する。

一昨年から準備を進めてきたPRICAI-02を8月18日から5日間、国立情報学研究所の後援をいただいて学術総合センターで開催する。

研究会活動は、通常の研究会活動を行うほか、他学会の研究会との共同研究会を開催する。また、一昨年から始めたホットなテーマをタイムリーに選んで実施するAIシンポジウムは本年度も継続して開催する。

学会の活性化活動の一環として一昨年度から実施してきたAI若手の集いとサマースクールは内容が類似してきたので、2002年度よりAI若手の集い(MYCOM)に一本化する。

人工知能セミナーは、ホットなテーマを選んで2回開催する。

昨年度結成された活性化委員会の答申に基づき、ハンドブック改訂委員会を設置する。

貸借対照表(2002年3月31日現在)

1) 資産の部 (単位: 円)

科 目	金 額
1. 流動資産	77,421,429
(1)現金預金 現金	403,805
預貯金	65,761,745
定期預金	4,252,999
(2)未収金	4,659,740
(3)前払金	366,140
(4)担保金	777,000
(5)貸出金	1,200,000
2. 固定資産	39,564,584
(1)定期預金	35,000,000
(2)入居保証金	4,344,000
(3)電話架設料	220,584
資 産 合 計	116,986,013

3) 正味財産の部

科 目	金 額
1. 基本財産	35,000,000
2. 剰余金	22,475,441
正 味 財 産 合 計	57,475,441
4) 合計	
負債および正味財産合計	116,986,013

2) 負債の部

科 目	金 額
1. 流動負債	14,622,378
(1)前受金	12,119,000
(2)未払金	1,968,541
(3)社会保険料預り金	342,237
(4)仮受金	192,600
2. 固定負債	44,888,194
(1)国際会議積立金	14,034,702
(2)退職金引当金	2,870,718
(3)会費未納分除却引当金	2,892,904
(4)事務所整備積立金	1,407,452
(5)記念事業引当金	2,019,038
(6)名簿発行準備金	806,740
(7)活性化積立金	6,845,410
(8)国際活動積立金	10,009,777
(9)普及啓蒙活動積立金	4,001,453
負 債 合 計	59,510,572

財産目録(2002年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額
(資産の部)	
1. 流動資産	77,421,429
(1) 現金預金	70,418,549
イ) 現金	
現金手持有り高	403,805
ロ) 普通預金	
第一勧業銀行飯田橋支店 (会長口座)	8,382,111
郵便貯金 (会長口座)	421,900
東京三菱銀行神楽坂支店 (会長口座)	1,715,556
第一勧業銀行飯田橋支店 (事務局長口座)	2,508,104
富士銀行飯田橋支店 (事務局長口座)	10,009,777
東京三菱銀行神楽坂支店 (会長口座)	4,001,453
東京三菱銀行神楽坂支店 (会長口座)	860,239
東京三菱銀行神楽坂支店 (会長口座)	1,204,193
東京三菱銀行神楽坂支店 (会長口座)	806,740
東京三菱銀行神楽坂支店 (会長口座)	2,870,718
三井住友銀行飯田橋支店 (事務局長口座)	13,034,702
東京三菱銀行神楽坂支店 (会長口座)	6,845,410
東京三菱銀行神楽坂支店 (会長口座)	1,001,963
ハ) 振替貯金	
東京振替貯金局	11,664,879
東京振替貯金局	434,000
ニ) 定期預金	
東京三菱銀行神楽坂支店	1,000,000
東京三菱銀行神楽坂支店	2,032,665
東京三菱銀行神楽坂支店	203,259
東京三菱銀行神楽坂支店	1,017,075
(2) 未収金	4,659,740
イ)'01 入会金	13,000
ロ)'01 会費	3,000,000
ハ)'01 会誌別刷り	573,000
ニ)'01 会誌印税	132,410
ホ)'01 会誌広告料	210,250
ヘ)'01 会誌掲載料	31,000
ト)'01 研究会登録料	252,000
チ)'01 研究会別刷資料	107,000
リ)'01 参加費	65,280
ヌ)'01 会誌等の頒布代	31,000
ル)'01 A I シンポジウム参加費	244,800
(3) 前払金	366,140
イ) 全国大会	266,140
ロ) 諸会費	100,000
(4) 担保金	777,000
イ) 郵便物受取人払い担保金	777,000
(5) 貸出金	1,200,000
イ) P R I C A I 運営費	1,200,000
2. 固定資産	39,564,584
(1) 定期預金	35,000,000
(2) 入居保証金	4,344,000
(3) 電話架設料	220,584
資 産 合 計	116,986,013

科 目	金 額
(負債の部)	
1. 流動負債	14,622,378
(1) 前受金	12,119,000
イ) 2002 年度入会金	37,000
ロ) 2002 年度会費	10,306,000
ハ) 研究会登録料	932,000
ニ) 全国大会	454,000
ホ) 会誌別刷	390,000
(2) 未払金	1,968,541
イ) 会誌別刷印刷・諸経費	638,273
ロ) 研究会・A I シンポ 開催費	521,367
ハ) 法定福利費	314,750
ニ) 臨時雇用費	120,750
ホ) 通信費他	373,401
(3) 社会保険料預り金	342,237
(4) 仮受金	192,600
2. 固定負債	44,888,194
イ) 国際会議積立金	14,034,702
ロ) 退職金引当金	2,870,718
ハ) 会費未納分除却引当金	2,892,904
ニ) 事務所整備積立金	1,407,452
ホ) 記念事業引当金	2,019,038
ヘ) 名簿発行準備金	806,740
ト) 活性化積立金	6,845,410
チ) 国際活動積立金	10,009,777
リ) 普及啓蒙活動積立金	4,001,453
負 債 合 計	59,510,572
正 味 財 産	57,475,441
合 計	116,986,013

正味財産増減計算の部

(2001年4月1日～2002年3月31日)

1) 増加の部 (単位:円)

科 目	実算額
当期収支差額	2,554,364
資産増加額	1,200,000
増加額合計	3,754,364

2) 減少の部

科 目	実算額
当期収支差額	
資産減少額	
減少額合計	0

3) 合計の部

科 目	実算額
当期正味財産増加額	3,754,364
前期繰越正味財産額	53,721,077
期末正味財産合計額	57,475,441

2001 年度収支決算書

1) 収入

(単位:円)

	予算額	実算額	差引額
基本財産利息収入	35,000	26,197	8,803
入会金収入	320,000	328,000	8,000
正会員入会金	240,000	238,000	2,000
学生会員入会金	80,000	90,000	10,000
会費収入	42,900,000	42,796,000	104,000
正会員会費	29,400,000	28,690,000	710,000
学生会員会費	2,000,000	2,156,000	156,000
賛助会員会費	10,000,000	10,480,000	480,000
特殊購読会員会費	1,500,000	1,470,000	30,000
事業収入	30,131,000	28,913,244	1,217,756
会誌別刷料	15,500,000	12,171,250	3,328,750
会誌印税	798,000	796,710	1,290
全国大会収入	5,284,000	5,601,000	317,000
全国大会 (国際WS)	600,000	930,000	330,000
セミナー参加費	1,184,000	1,390,680	206,680
会誌など頒布代	650,000	644,520	5,480
研究会登録料, 他	3,250,000	3,351,756	101,756
AI ショッピング			
ワークショップ参加費他	2,265,000	3,404,460	1,139,460
その他	600,000	622,868	22,868
補助金収入	2,575,000	4,465,000	1,890,000
自治体補助金 (国大会)	2,575,000	1,375,000	1,200,000
自治体補助金 (国際WS)	0	2,390,000	2,390,000
PRICAI 助成金	0	700,000	700,000
準備金取崩し	3,661,000	969,238	2,691,762
活性化積立金	1,661,000	469,238	1,191,762
国際会議積立金	2,000,000	500,000	1,500,000
雑収入	1,274,000	3,806,055	2,532,055
会誌広告料	931,000	1,284,250	353,250
会誌掲載料	120,000	239,500	119,500
郵送料他	11,000	10,500	500
受取利息	32,000	26,114	5,886
コピーライト	180,000	245,691	65,691
貸出金返却	0	2,000,000	2,000,000
当期収入合計	80,896,000	81,303,734	407,734
前期繰越収支差額	18,721,077	18,721,077	
収入合計	99,617,077	100,024,811	407,734

2) 支出

科目	予算額	実算額	差引額
事業費	39,717,000	39,289,359	427,641
会誌印刷費	15,103,000	16,450,204	1,347,204
会誌別刷印刷費	1,500,000	1,133,565	366,435
ｽﾀｲﾙ・ﾌｧｲﾙ作成費	500,000	105,000	395,000
会誌執筆謝礼	194,000	421,250	227,250
会誌郵送費等発行諸経費	5,296,000	4,359,690	936,310
全国大会開催費	6,659,000	6,868,538	209,538
全国大会(国際WS開催費)	1,800,000	3,279,453	1,479,453
セミナー開催費	1,184,000	1,039,468	144,532
研究会開催費	3,245,000	2,918,259	326,741
AI ショッピング開催費	2,265,000	2,068,935	196,065
広報活動費	60,000	19,981	40,019
表彰費	250,000	155,778	94,222
活性化活動費	1,661,000	469,238	1,191,762
管理費	34,996,000	33,346,133	1,649,867
家賃	2,306,000	2,305,800	200
共益費	369,000	368,928	72
光熱費	250,000	234,990	15,010
リース料・保守・修理費	1,300,000	1,261,071	38,929
什器備品費	100,000	75,415	24,585
会議費	400,000	340,956	59,044
旅費交通費	150,000	87,200	62,800
通信・郵送費	3,230,000	2,745,243	484,757
印刷費	600,000	526,899	73,101
消耗品費	650,000	577,111	72,889
給料・手当	19,000,000	18,950,711	49,289
臨時雇用費	2,850,000	2,039,061	810,939
法定福利費	2,100,000	2,238,847	138,847
資料購入費	150,000	107,644	42,356
研修費	250,000	201,982	48,018
諸会費	183,000	168,900	14,100
保険料	10,000	9,950	50
OA維持費	350,000	361,054	11,054
福利厚生費	60,000	35,470	24,530
会費引落経費	350,000	395,691	45,691
支払い手数料	50,000	57,739	7,739
雑費	130,000	91,971	38,029
外為手数料	0	6,000	6,000
公認会計士費用	158,000	157,500	500
その他支出	2,200,000	2,316,703	116,703
会費未納分除却損	2,200,000	2,316,703	116,703
貸付金	2,000,000	1,200,000	800,000
国際会議貸付金	2,000,000	1,200,000	800,000
積立金繰り入れ支出	578,000	597,175	19,175
国際会議積立金	0	11,544	11,544
退職金引当金	578,000	575,885	2,115
会費未納除却分引当金	0	2,154	2,154
事務所整備積立金	0	512	512
記念事業準備金	0	1,174	1,174
名簿発行準備金	0	215	215
活性化積立金	0	1,903	1,903
国際活動積立金	0	2,654	2,654
普及啓蒙活動積立金	0	1,134	1,134
過年度支出分	0	2,000,000	2,000,000
予備費	0	0	0
当期支出合計	79,491,000	78,749,370	741,630
次期繰越収支差額	20,126,077	21,275,441	1,149,364
支 出 合 計	99,617,077	100,024,811	407,734

注：当期収支差額は +2,554,364 である。

2001 年度収支決算書

(2001 年 4 月 1 日から 2002 年 3 月 31 日まで)

1) 収入の部

科 目		予算額	前年度予算
基本財産利息収入		24,000	35,000
入 会 金	正会員入会金	280,000	240,000
	学生会員入会金	140,000	80,000
小計		420,000	320,000
会 費 収 入	正会員会費	28,500,000	29,400,000
	学生会員会費	2,000,000	2,000,000
	賛助会員会費	10,000,000	10,000,000
	特殊購読会員会費	1,500,000	1,500,000
	小計	42,000,000	42,900,000
事 業 収 入	会誌別刷料	17,928,000	15,500,000
	会誌印税	797,000	798,000
	全国大会収入	6,770,000	5,284,000
	全国大会(国際WS)	0	600,000
	セミナー参加費	1,240,000	1,184,000
	会誌など頒布代	600,000	650,000
	研究会登録料, 他	3,040,000	3,250,000
	AI シホ・サマ・スクール参加費		
	他	840,000	2,265,000
	その他	200,000	600,000
	小計	31,415,000	30,131,000
補 助 金 収 入	文部省補助金(会誌)	0	0
	自治体補助金(全国大会)	0	2,575,000
小計		0	2,575,000
準 備 金 取 崩 し	国際会議積立金	0	2,000,000
	活性化積立金	140,000	1,661,000
	普及啓蒙活動積立金	0	0
小計		140,000	3,661,000
雑 収 入	会誌広告料	931,000	931,000
	会誌掲載料	120,000	120,000
	郵送料他	0	11,000
	受取利息	32,000	32,000
	コピーライト	180,000	180,000
	貸出金返却	0	0
	その他	0	0
	小計	1,263,000	1,274,000
当期収入合計		75,262,000	80,896,000
前期繰越収支差額		21,275,441	18,721,077
収入合計		96,537,441	99,617,077

2) 支出の部

科 目		予算額	前年度予算額	対前年度差異
事 業 費	会誌印刷費	13,432,000	15,103,000	-1,671,000
	会誌別刷印刷費	1,429,000	1,500,000	-71,000
	スタイル・ファイル作成費	500,000	500,000	0
	会誌執筆謝礼	540,000	194,000	346,000
	会誌郵送費等発行諸経費	3,669,000	5,296,000	-1,627,000
	全国大会開催費	6,770,000	6,659,000	111,000
	全国大会(国際WS開催費)	0	1,800,000	-1,800,000
	セミナー開催費	1,174,000	1,184,000	-10,000
	研究会, 他開催費	2,996,000	3,245,000	-249,000
	AI シホ・サマ・スクール開催費	457,000	2,265,000	-1,808,000
	広報活動費	260,000	60,000	200,000
	表彰費	200,000	250,000	-50,000
共催負担金	50,000	0	50,000	
活性化活動費	140,000	1,661,000	-1,521,000	
小計		31,617,000	39,717,000	-8,100,000
管 理 費	家賃	2,360,000	2,306,000	54,000
	共益費	369,000	369,000	0
	光熱費	250,000	250,000	0
	リース料・保守・修理費	1,077,000	1,300,000	-223,000
	什器備品費	100,000	100,000	0
	会議費	690,000	400,000	290,000
	旅費交通費	150,000	150,000	0
	通信・郵送費	2,541,000	3,230,000	-689,000
	印刷費	576,000	600,000	-24,000
	消耗品費	637,000	650,000	-13,000
	給料・手当	19,900,000	19,000,000	900,000
臨時雇用費	2,280,000	2,850,000	-570,000	
法定福利費	2,300,000	2,100,000	200,000	
資料購入費	140,000	150,000	-10,000	
研修費	100,000	250,000	-150,000	
諸会費	175,000	183,000	-8,000	
保険料	0	10,000	-10,000	
OA維持費	350,000	350,000	0	
福利厚生費	60,000	60,000	0	
会費引落経費	250,000	350,000	-100,000	
外為手数料	0	0	0	
支払い手数料	50,000	50,000	0	
雑費	127,000	130,000	-3,000	
雑損失	0	0	0	
公認会計士費用	158,000	158,000	0	
小計		34,640,000	34,996,000	-356,000
会費未納分除却損		2,400,000	2,200,000	200,000
小計		2,400,000	2,200,000	200,000
国際会議貸付金		0	2,000,000	0
小計		0	2,000,000	0
積 立 金 繰 入	国際会議積立金	0	0	0
	退職金引当金	575,000	578,000	-3,000
	会費未納除却分引当金	0	0	0
	事務所整備積立金	0	0	0
	記念事業準備金	0	0	0
	名簿発行準備金	0	0	0
	活性化積立金	0	0	0
国際活動積立金	0	0	0	
普及啓蒙活動積立金	0	0	0	
小計		575,000	578,000	-3,000
予備費		0	0	0
当期支出合計		69,232,000	79,491,000	-10,259,000
次期繰越収支差額		27,305,441	20,126,077	7,179,364
支 出 合 計		96,537,441	99,617,077	-3,079,636

2002年度役員構成

会長	田中 穂積	東京工業大学大学院 情報理工学研究科
副会長	中津 良平	関西学院大学工学部 情報科学科
	石塚 満	東京大学 大学院 情報理工学研究科
理事	石川 泰	三菱電機(株) 情報技術総合研究所
	小暮 潔	日本電信電話(株) コミュニケーション科学基礎研究所
	岸 則政	日産自動車(株)総合研究所 電子情報研究所
	小長谷明彦	北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科
	櫻井 彰人	慶應義塾大学工学部・大学院理工学研究科
	島津 秀雄	日本電気(株) 情報通信メディア研究本部
	住田 一男	(株)東芝 研究開発センター 知識メディアラボラトリー
	竹内 章	九州工業大学情報工学部 知能情報工学科
	新田 克己	東京工業大学大学院 総合理工学研究科
	沼尾 雅之	日本アイ・ピー・エム(株) 東京基礎研究所 インタネットテクノロジー
	橋田 浩一	産業技術総合研究所 サイバーアシスト研究センター
	前田 章	(株)日立製作所 システム開発研究所
	松原 仁	公立はこだて未来大学 システム情報科学部
	松本 裕治	奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科
	丸山 文宏	(株)富士通研究所 コンピュータシステム研究所
	溝口理一郎	大阪大学 産業科学研究所
	宮崎 敏彦	沖電気工業(株) システムソリューションカンパニ
監事	加藤 守利	東京電力(株) システム研究所
	田村 秀行	キヤノン(株) MRシステム開発センター

2002年度評議員構成

相場 亮	芝浦工業大学	秋藤 俊介	(株)日立製作所	秋吉 政徳	三菱電機(株)
有田 隆也	名古屋大学	有村 博紀	九州大学	石崎 俊	慶應義塾大学
石田 亨	京都大学	石原孝一郎	拓殖大学	市川 薫	千葉大学
市山 俊治	日本電気(株)	伊藤 英則	名古屋工業大学	伊藤 史朗	キヤノン(株)
伊東 幸宏	静岡大学	井上 克己	神戸大学	上田 和紀	早稲田大学
江島 俊朗	九州工業大学	遠藤 勉	九州工業大学	大田 友一	筑波大学
大和田勇人	東京理科大学	岡本 敏雄	電気通信大学	奥村 学	東京工業大学
嘉数 侑昇	北海道大学	加藤 恒昭	東京大学	清野 正樹	松下電器産業(株)
久野 義徳	埼玉大学	樽松 明	電気通信大学	桑原 和宏	日本電信電話(株)
小島 昌一	(株)東芝	佐藤 健	国立情報学研究所	佐藤 雅彦	京都大学
榎木 哲夫	京都大学	白鳥 則郎	東北大学	管村 昇	日本電信電話(株)
杉村 利明	(株)NTTドコモ	杉村 領一	松下電器産業(株)	武田 英明	国立情報学研究所
棚橋 純一	中京大学	塚本 昌彦	大阪大学	辻 秀一	三菱電機(株)
辻 洋	(株)日立製作所	辻野 克彦	三菱電機(株)	寺野 隆雄	筑波大学
富田 勝	慶應義塾大学	富山 哲男	東京大学	中川 裕志	東京大学
中野 良平	名古屋工業大学	中山 康子	(株)東芝	西田 正吾	大阪大学
沼尾 正行	東京工業大学	長谷川隆三	九州大学	服部 文夫	NTTソフトウェア(株)
林 朗	広島市立大学	林 英也	沖電気工業(株)	原 潔	日本ユニシス(株)
原口 誠	北海道大学	松嶋 敏泰	早稲田大学	松本 俊二	富士通(株)
宮崎 収兄	千葉工業大学	三輪 和久	名古屋大学	森 辰則	横浜国立大学
山口 高平	静岡大学	山之内 徹	日本電気(株)	山本 秀樹	沖電気工業(株)
横田 将生	福岡工業大学	吉田 裕之	富士通(株)	鷲尾 隆	大阪大学
中小路久美代	東京大学	吉岡 健	富士ゼロックス(株)	浦本 直彦	日本アイ・ピー・エム(株)
大沢 英一	公立はこだて未来大学	國藤 進	北陸先端科学技術大学院大学	久保川俊彦	(株)野村総合研究所
白井 康之	(株)三菱総合研究所	東条 敏	北陸先端科学技術大学院大学	富井 規雄	(財)鉄道総合技術研究所
中島 秀之	(独)産業技術総合研究所	錦見美貴子	(独)産業技術総合研究所	坂内 広蔵	(財)電力中央研究所
平井 和雄	(株)本田技術研究所	堀 雅洋	日本アイ・ピー・エム(株)		
山崎 知彦	(株)豊田中央研究所	横矢 直和	奈良先端科学技術大学院大学		
萩田 紀博	(株)国際電気通信基礎技術研究所		メディア情報科学研究所		
片桐 恭弘	(株)国際電気通信基礎技術研究所		知能映像通信研究所		